

令和7年11月17日

「文系のための自然科学基礎実験 10 年の歩みシンポジウム」開催について

本学では、文系学生にも自然科学を体験的に学んでもらうことを目的に、2014 年度から「自然科学基礎実験」の準備を進め、2016 年度より本格的に実施してきました。

このたび、取り組み開始から 10 周年を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返り、今後の展望を考える機会として「文系のための自然科学基礎実験 10 年の歩みシンポジウム」を開催いたします。

当日は、これまでの教育実践や成果を紹介する講演のほか、物理学・化学・生物学・地学の各分野で行われてきた実験内容をダイジェストで紹介するショートプレゼンテーション、ならびに 7 名のパネリストによるパネルディスカッションを予定しています。全国的にも珍しい特色ある教育の取り組みについて、多角的に意見を交わす場とします。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ◇主 催：大学教育基盤センター、自然科学基礎実験実施委員会事務局（香川大学内）
- ◇日 時：令和7年12月4日（木） 15：30～18：30
- ◇場 所：香川大学 幸町キャンパス OLIVE SQUARE 2階 多目的ホール
〒760-8521 香川県高松市幸町1番1号
- ◇形 式：対面とオンライン（Microsoft Teams ウェビナー）によるハイブリッド開催
- ◇参 加 費：無料
- ◇対 象 者：学内外含む約 40 名程度
- ◇参加方法：下記 URL から参加申込みフォームにお名前、メールアドレス等をご登録ください。
※ご登録いただいたメールアドレス宛に確認メールを送信します。
オンライン配信（Microsoft Teams）の詳細も確認メールに記載しています。
URL：<https://forms.office.com/r/B5AgNRyKay>



- ◇申込期限：12月1日（月）



取材申込はこちらから↓



- お問い合わせ先
香川大学教育・学生支援部 修学支援課
TEL： 087-832-1151
E-mail： syugaku-h@kagawa-u.ac.jp

文系のための 自然科学基礎実験10年の歩み シンポジウム

と き／2025年12月4日(木) 15:30開始(受付15:00～)

ところ／香川大学 幸町キャンパス OLIVE SQUARE2階 多目的ホール

Teams併用のハイブリッド形式



プログラム

第1部▶講演 司会／鶴町 徳昭

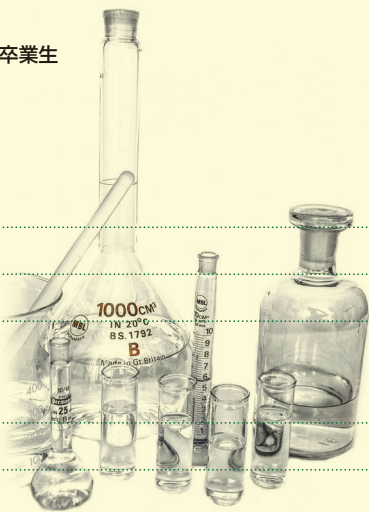
15:30～	開会の辞・趣旨説明	鶴町 徳昭 実施委員会事務局長
15:35～	学長挨拶	上田 夏生 香川大学 学長
15:40～	基調講演	須藤 彰三 東北大学アドミッション機構特定教授
16:10～	講 演	今川 新悟 文部科学省高等教育局専門教育課専門官
16:30～	講 演	高橋 尚志 学長特別補佐

第2部▶自然科学基礎実験の過去・現在・未来 司会／横平 政直

17:00～	実験内容ダイジェスト (ショートプレゼンテーション形式)	物理学／田中 康弘 化学／上村 忍 生物学／野村 美加 地学／寺尾 徹
	パネルディスカッション	テーマ／自然科学基礎実験の印象 卒後の今感じる自然科学基礎実験の効果について 現状のやりがいと問題点 自然科学基礎実験への今後の期待 参加者／我谷 愛海 卒業生 波多 朱音 卒業生 松本颯希 卒業生 上田 夏生 香川大学 学長 宮野 佳 川崎医科大学 自然科学講師 佐藤 慶太 大学教育基盤センター 教授 高木 由美子 教育学部 教授
	講 評	今川 新悟 文部科学省 高等教育局専門教育課 専門官
	閉会の辞	荒木 伸一 香川大学 副学長

第3部▶懇親会●場所／ソラミ 司会／丸 浩一

18:40～	開会の挨拶	上田 夏生 香川大学 学長
18:50～	乾杯の挨拶	中村 丈洋 川崎医科大学 教授



参加方法

- 申込期限／12月1日(月)
- 受付方法／申込受付期間内に下記URLかQRコードから参加申込みフォームにお名前、メールアドレス等をご登録ください。ご登録いただいたメールアドレス宛に確認メールを送信します。オンライン配信(Microsoft Teams)の詳細も確認メールに記載しています。
URL:<https://forms.office.com/r/B5AgNRyKay>

◎お問合せ／香川大学教育・学生支援部・修学支援課 Tel:087-832-1151 Mail:syugaku-h@kagawa-u.ac.jp

